

## 障害者支援施設あげおの新棟が完成しました ～平成27年8月3日オープン～

平成26年6月の工事着工から、およそ1年、障害者支援施設あげおの新棟が完成しました。

新棟は鉄筋コンクリート造2階建て、延床面積は約6,007平方メートルで、現在の建物の約1.3倍の広さです。

この新棟は、「幅広い利用者ニーズに対応できる機能の整備」、「在宅障害者支援のための施設機能の整備」を目指して建設しました。

「幅広い利用者ニーズに対応できる機能の整備」としては、利用者の高齢化等に配慮し、建物全体をバリアフリー化し、浴室に機械（介護）浴槽を設置するとともに、車いす等の使用を想定したゆとりある廊下幅と日中活動スペース（作業室）を確保しました。

また、建替え前は3人から4人部屋が中心でしたが、利用者特性に応じた支援とプライバシーの確保のため、短期入所者用の居室を含む全ての居室を個室化しました。

「在宅障害者支援のための施設機能の整備」としては、短期入所の受入環境の整備（専用居室の確保、個室化）、災害時に在宅の障害者の方を受入れる福祉避難所機能の整備（最大72時間運転可能な非常用発電機設備を設置）をしました。

さらに、環境への負担軽減として、太陽光発電、太陽熱給湯等の省エネ設備を導入しました。

### 1 新棟の概要

(1) 設置・運営 社会福祉法人埼玉県社会福祉事業団

(2) 所在地 埼玉県上尾市平塚820番地

(3) 敷地面積 21,027.00平方メートル

(4) 建物概要

鉄筋コンクリート造 2階建

延床面積 6,007.63平方メートル

(5) 事業の内容

- 障害者支援施設：入所定員 80名（通所定員 20名）  
障害のある方に対して、入浴・食事等の介護や創作活動等のサービスを提供します。
- 短期入所：定員14名  
地域で生活する障害のある方に短期間入所していただき、夜間も含め施設で入浴・食事等の介護サービスを提供します。
- 相談支援  
地域で生活する障害のある方に対して、各種の相談や必要な情報の提供や連絡調整等を行います。

### 2 今後の取組

- ① 強度行動障害など、重度障害者の受入れ  
全ての居室を個室化し、さまざまな利用者特性に応じた支援を提供
- ② 短期入所利用者の積極的受入  
短期入所利用者の専用居室を整備（全室個室化）し、在宅の障害者の方を積極的に支援
- ③ 高齢化対策を含む利用者への適切な支援  
建物全体のバリアフリー化や機械浴槽の設置など、利用者の身体機能の状況に応じた支援を提供
- ④ 地域に対する施設機能の提供  
多目的ホール、クッキングルーム、会議室などを地域に貸出すなど、地域との交流を促進
- ⑤ 利用者ニーズに応じた多様な日中活動の提供  
陶芸、手工芸、受託加工、軽作業、音楽活動、身体活動など個別プログラムによる支援を提供

## 《参考》

### 1 建替えの経緯

#### (1) 建替え前の障害者支援施設あげおの概要

昭和57年3月竣工(築33年)

入所定員 80名(3~4人部屋が中心) 通所定員 20名

短期入所 14床(多人数部屋での受入) 建物面積 4663.45㎡

#### (2) 建替えの経緯

- ① 平成28年度を目途に進められている県道さいたま菖蒲線の延伸による敷地及び建物の提供
- ② 建物・設備の老朽化及び機能不足  
(冷暖房設備、給排水及びガスの配管等の老朽化、複数人での居室利用によるプライバシー保護の問題等)
- ③ 利用者の高齢化とそれに伴う身体機能低下により転倒等のリスクが増大

### 2 参考

- 建替え後の新棟



- 7月18日(土)に開催された障害者支援施設あげお新棟完成記念式典(久寿玉開披)の写真

